社会資本総合整備計画（活力創出整備）

計画の名称	4　徳山駅交通結節点の利便性・安全性の向上		
計画の期間	平成22年度　～　平成26年度　（5年間）	交付対象	周南市

計画の目標

徳山駅周辺の交通結節点機能を強化、整理することで、駅前広場にゆとりのある歩行者空間を確保し、地域住民や公共交通機関利用者の利便性及び安全性の向上を図り、快適で魅力的な交通結節点を形成す

計画の成果目標（定量的指標）

徳山駅への自家用車の乗入を南北で分散させ、駅南口利用者の自家用車割合を5.8%（H20）から6.6%（H26)に増加させる。
北口駅前広場（駅前東側）の平日10時から19時の歩行者交通量を4,486人(H21)から5,000人(H26)に増加。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H20当初)	(H25末)	(H26末)	
山口県統計年鑑の徳山駅乗降客数に対する現地調査による駅南口利用者の自家用車台数の割合を算出する。 （徳山駅乗降客数に対する駅南口利用者の自家用車利用割合）＝（駅南口利用者の自家用車台数）／（徳山駅乗降客数）（%）	5.8　%	6.0　%	6.6　%	
現地で北口駅前広場（駅前東側）の平日10時から19時の歩行者交通量を計測する。	(H21当初) 4,486　人	(H25末) 4,500　人	(H26末) 5,000　人	

交付対象事業

A1　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	備考
4-A1-1	街路	一般	周南市	直接		S街路	改築	(都)海岸通線（南口駅前広場）	広場面積　A=3,468㎡	周南市						
4-A1-2	街路	一般	周南市	直接		S街路	改築	(都)徳山停車場線（北口駅前広場）	広場面積　A=5,973㎡	周南市						
													合計			

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	備考
											合計			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	備考
4-C1-1	施設整備	一般	周南市	直接		その他	徳山駅南口駅前広場	広場面積　A=332㎡	周南市						
4-C1-2	施設整備	一般	周南市	直接		その他	徳山駅北口駅前広場	広場面積　A=1,827㎡	周南市						
4-C1-3	施設整備	一般	周南市	直接		駐車場・駐輪場整備	徳山駅西側駐車場・駐輪場整備事業	駐車場及び駐輪場整備	周南市						
												合計			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
4-C1-1	(都)海岸通線(南口駅前広場)整備(4-A1-1)と一体的に広場を整備することで、交通結節点機能が強化され、利用者の安全性・利便性が向上する。	
4-C1-2	(都)徳山停車場線(北口駅前広場)整備(4-A1-2)と一体的に広場を整備することで、交通結節点機能が強化され、利用者の安全性・利便性が向上する。	
4-C1-3	既存の北口駅前広場内の駐車場の代替施設を、(都)徳山停車場線(北口駅前広場)整備(4-A1-2)と一体的に広場外に整備することで、北口駅前広場には歩行者が安心安全に通行できる十分な空間を確保することが出来る。また、駐車場、駐輪場の安全性、利便性を向上させることで、公共交通機関の利用促進につながり、公共結節点として機能が向上する。	